

発言No.

9

受付No.

12

令和4年2月15日

10時38分 受付

一般質問発言通告書

議席番号 3 番

氏名 大谷 学

答弁を求める者

(○をつける)

☐ 市長

☐ 教育長

☐ 監査委員

☐ 選挙管理委員会委員長

☐ 農業委員会会長

☐ 固定資産評価審査委員会委員長

☐ 公平委員会委員長

発言項目及び要旨

1 ふるさと郷育について

(1) ふるさと郷育の推進に向けた提案について

- ① 12月定例会議における議員提案については、「推進に向けては考えてみる」との前向きな答弁であったが、その後の状況について伺う。

2 学校教育の充実について

(1) 2022年度から小学校高学年で始まる「教科担任制」について

- ① 昨年12月に、新年度950人の増員が決まり今後4年間で3800人程度の増員を見込んでいるとの文部科学大臣から発表があったが、浜田市においては今後どのような配置となる見込みかを伺う。
- ② 学級数が11学級以下の小規模校には配置が難しいと予想されるが、このような場合の対応策を伺う。

(2) 理数教育の充実について

- ① 令和4年度から小中学校において全国学力テストに理科が追加されるが、各学校における準備状況について伺う。
- ② 理科教育振興法に基づく小中学校の理科教育設備の整備状況について伺う。
- ③ 理科の実験や観察に必要な備品や設備の調達や管理及びメンテナンスについては、どのような役割分担によって行われているか、その現状について伺う。

3 道路の改良整備について

(1) 県道の改良整備に対する浜田市の取組について

県東部と比較し、人口が少なく高低差が大きい土地柄のためか、生活や産業の基盤となる県道の改良が遅れ、離合困難でカーブだらけの全幅1車線の区間が目立つように感じる。全幅1車線の道路は命に関わる救急搬送や定住に向けても支障をきたすため、これを解消し利便性を高めることは、重要な課題の1つとすべき事項である。

- ① 市長の県道の整備に対する認識を伺う。

- ② 県道の改良に向けて、市としての県への要望優先順位の策定の考え方を伺う。